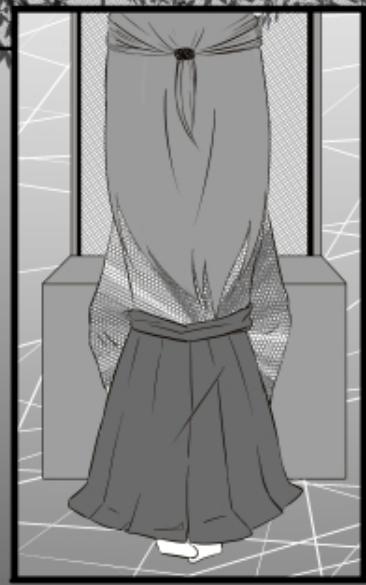
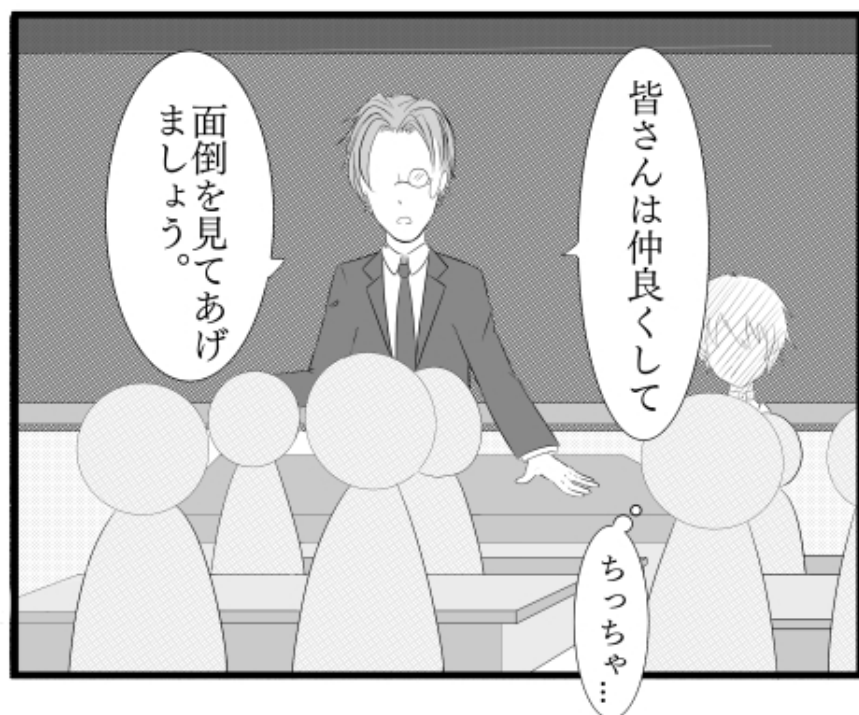
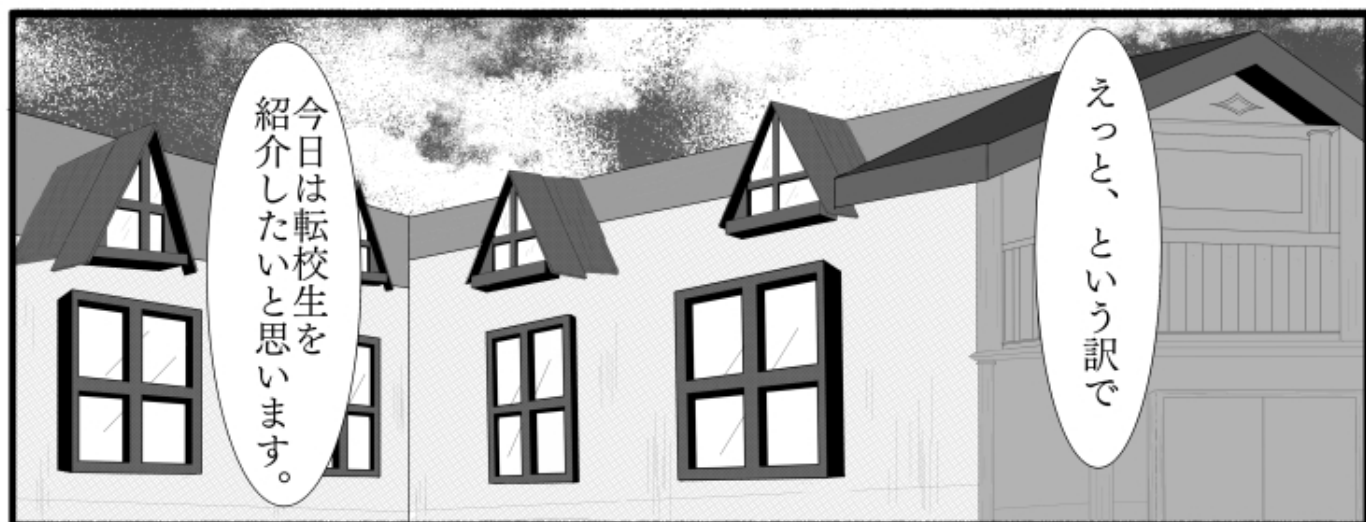
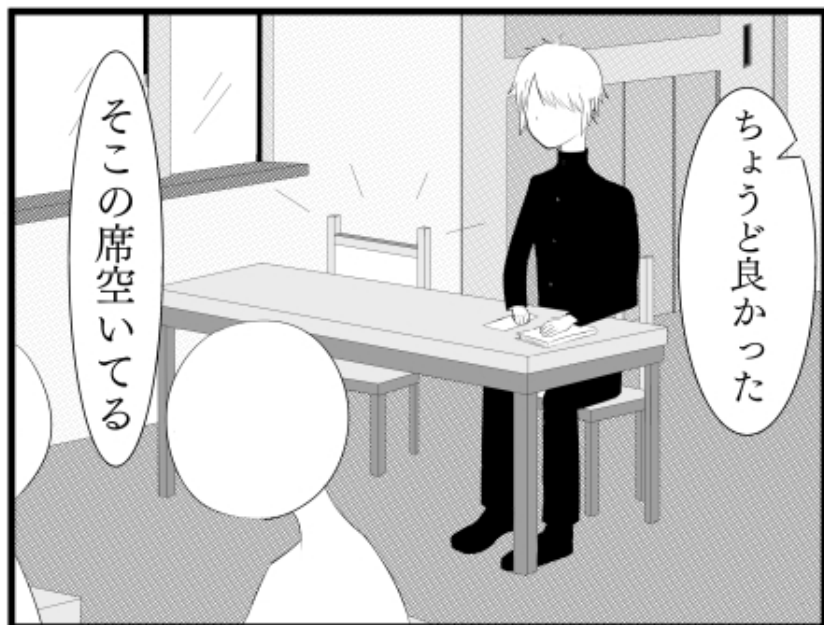


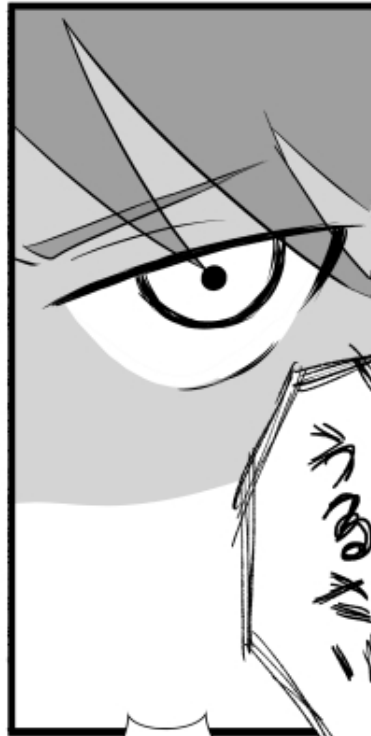
絶対みかえしてやる。

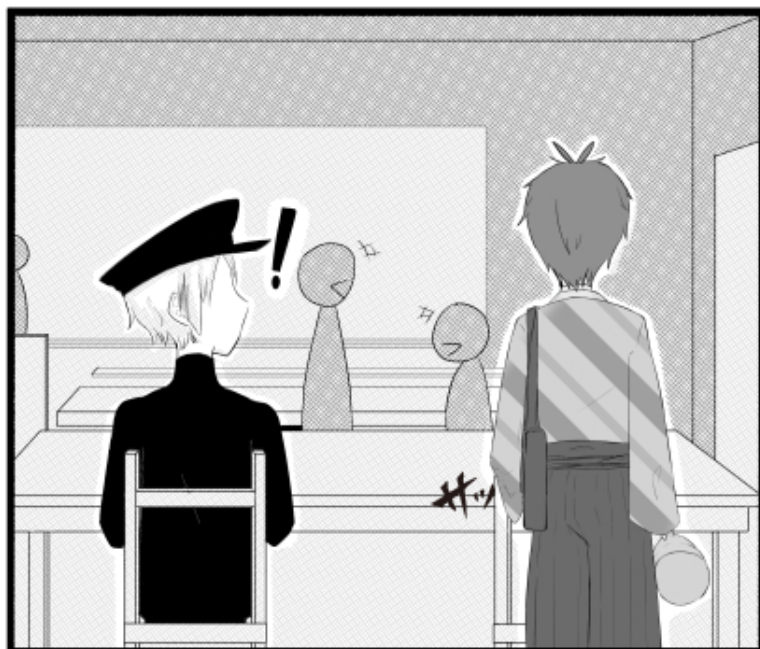


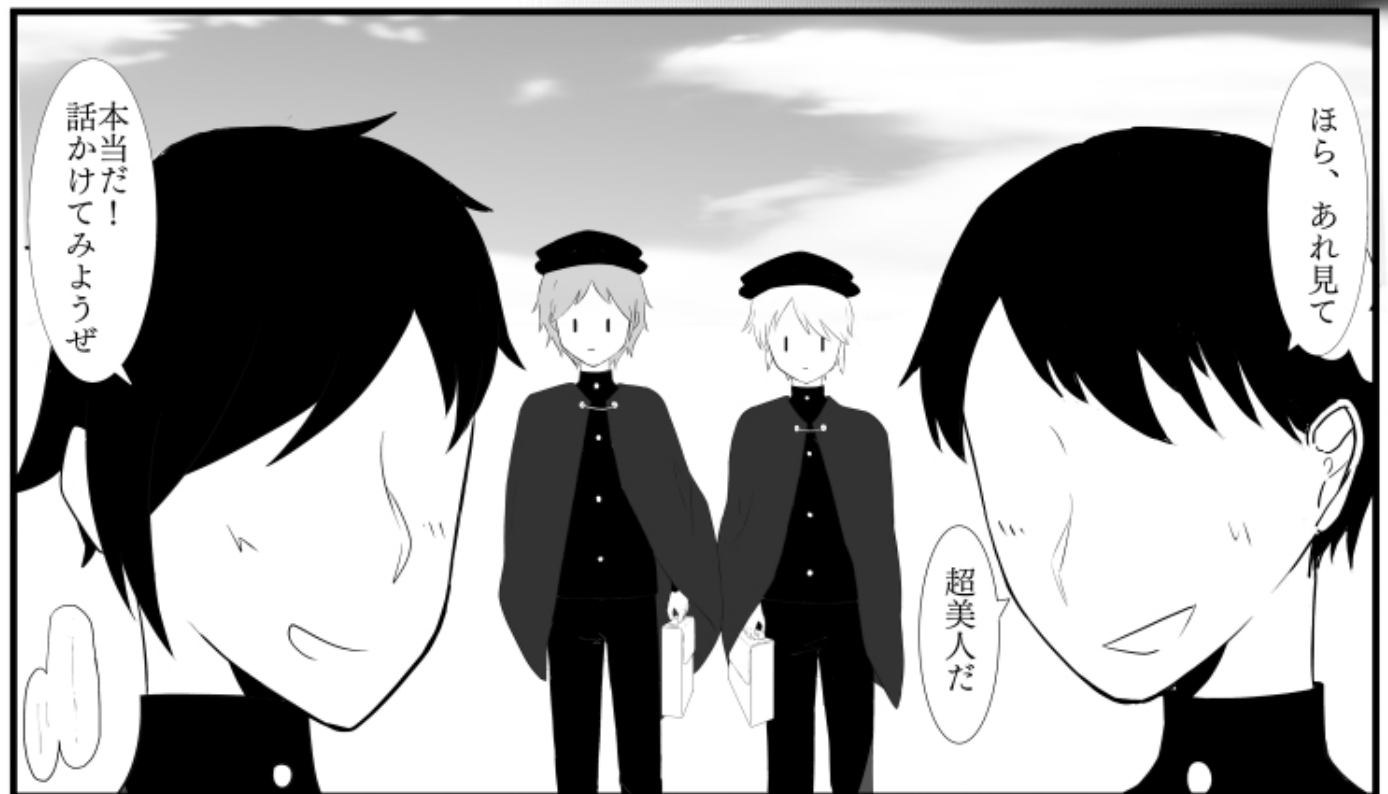
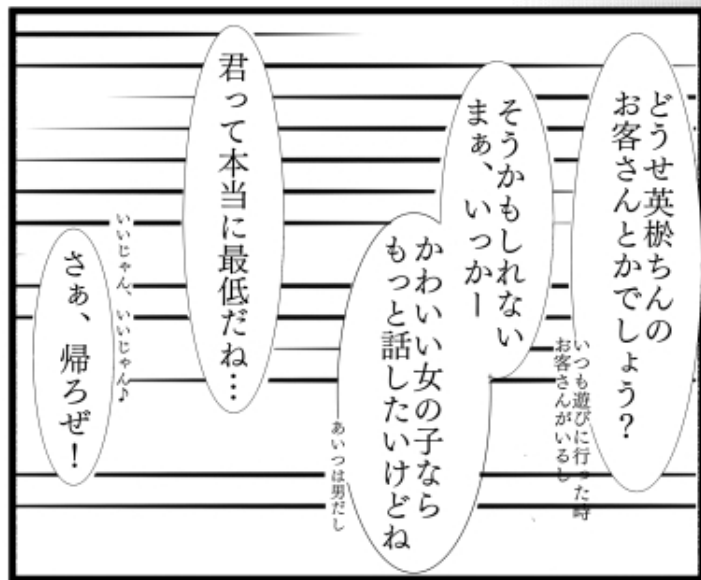






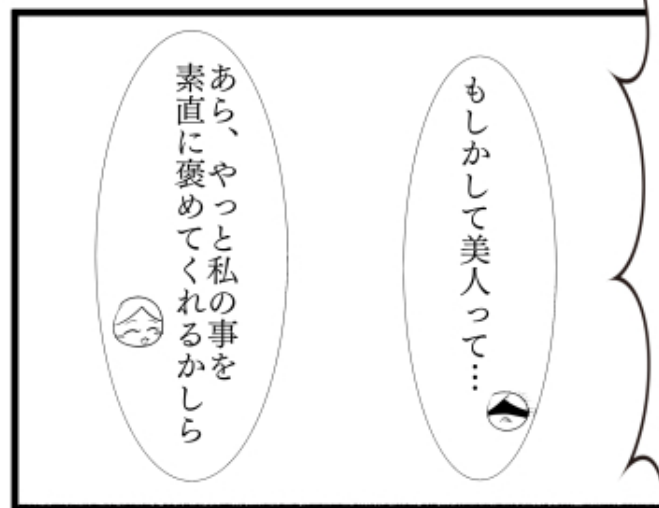






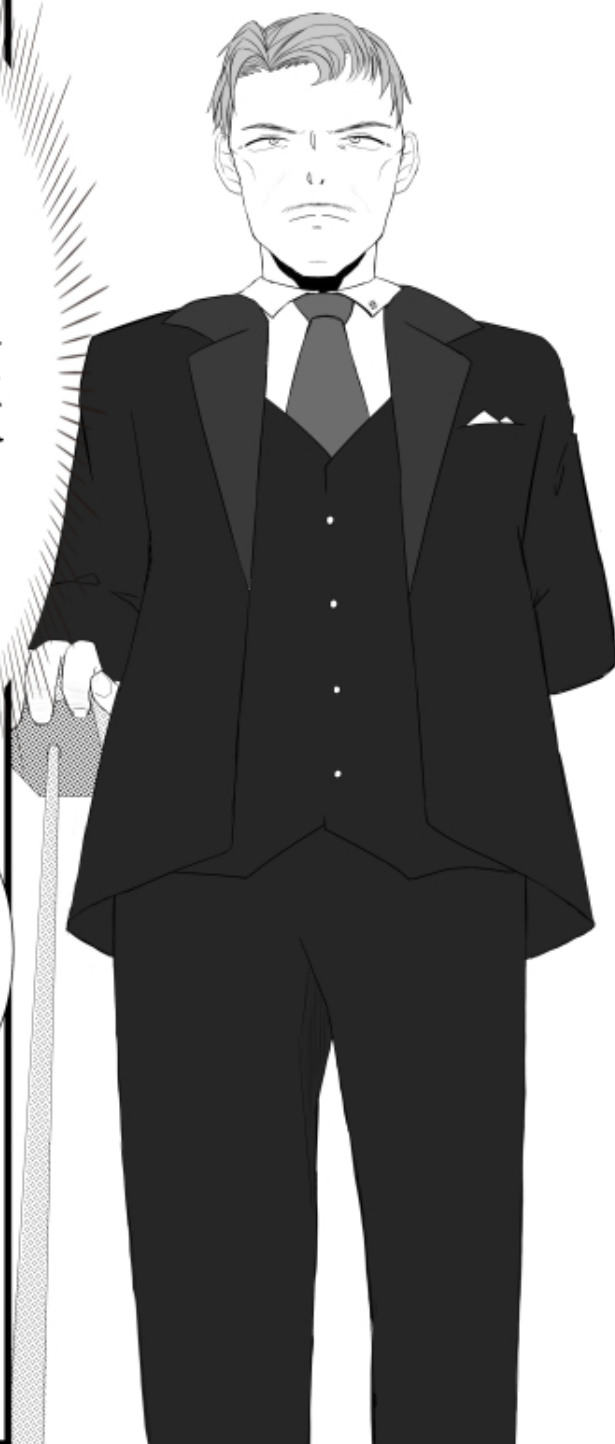
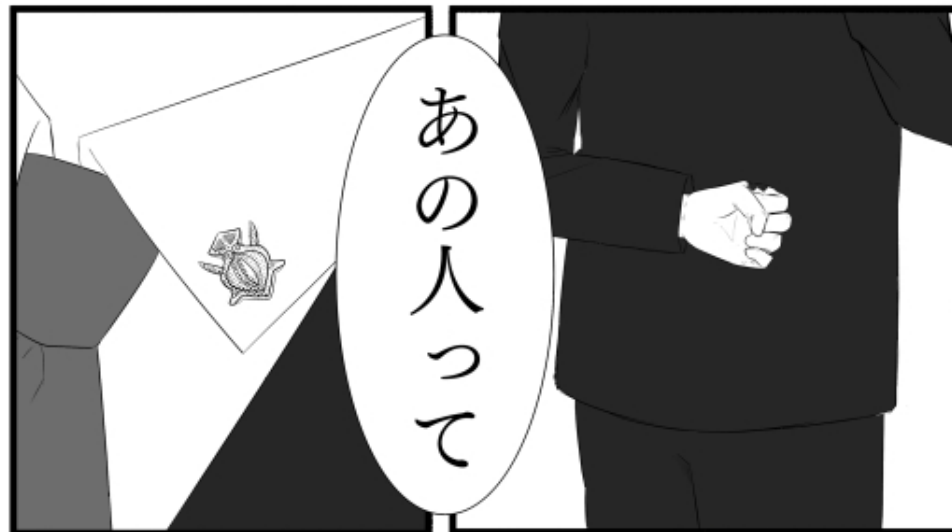


キヤ  
ヤツツツツ











綾小路く助けてお



綾小路だ、ちようどいい



あの子は誰かしら

見たことないわね

今日転校してきた人です

でも英娘のこと  
嫌われているみたいす



す、すみまへえん!



なるほどね

面白くなるかもね

どうかしたんですか?

いいえ独り言ですわ

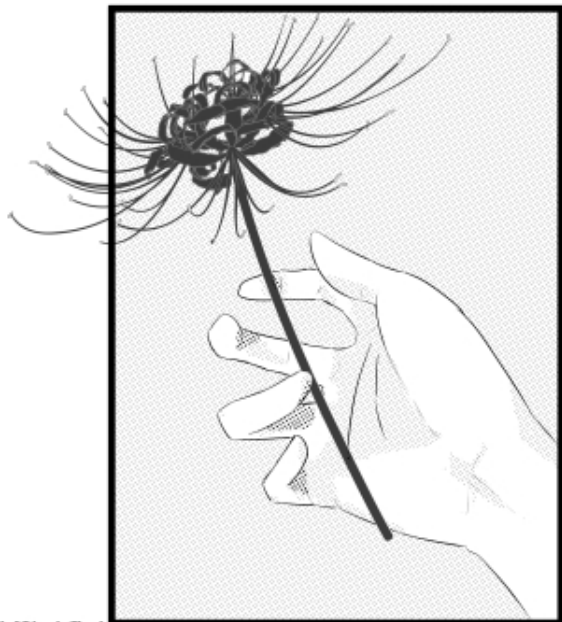
気にしないで♪

柳月くんも一緒に来ていいわよ

はい

夕餉でもうちで  
召し上がるのはどうでしょう?

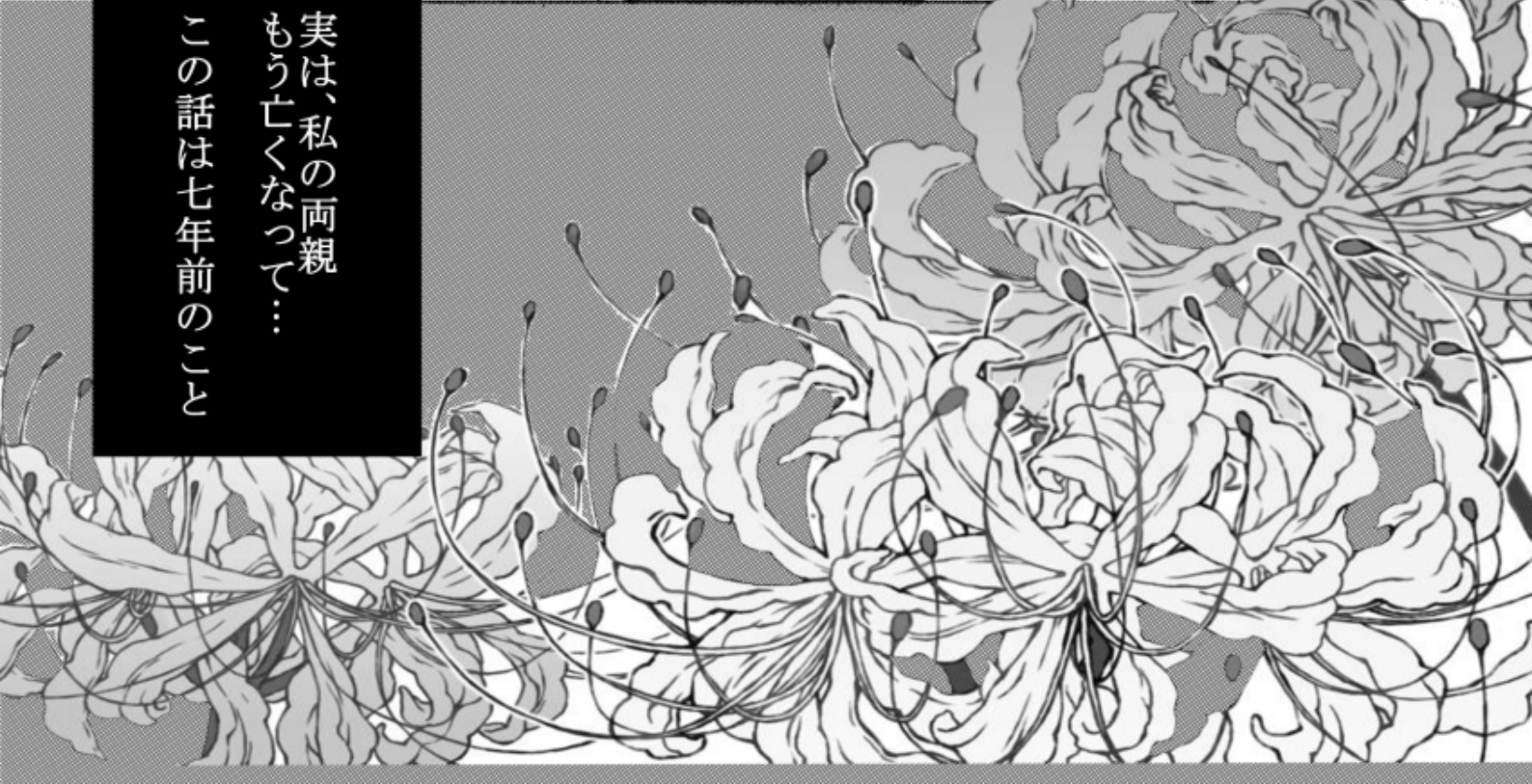
いいんですか?  
では是非ご一緒させてください!

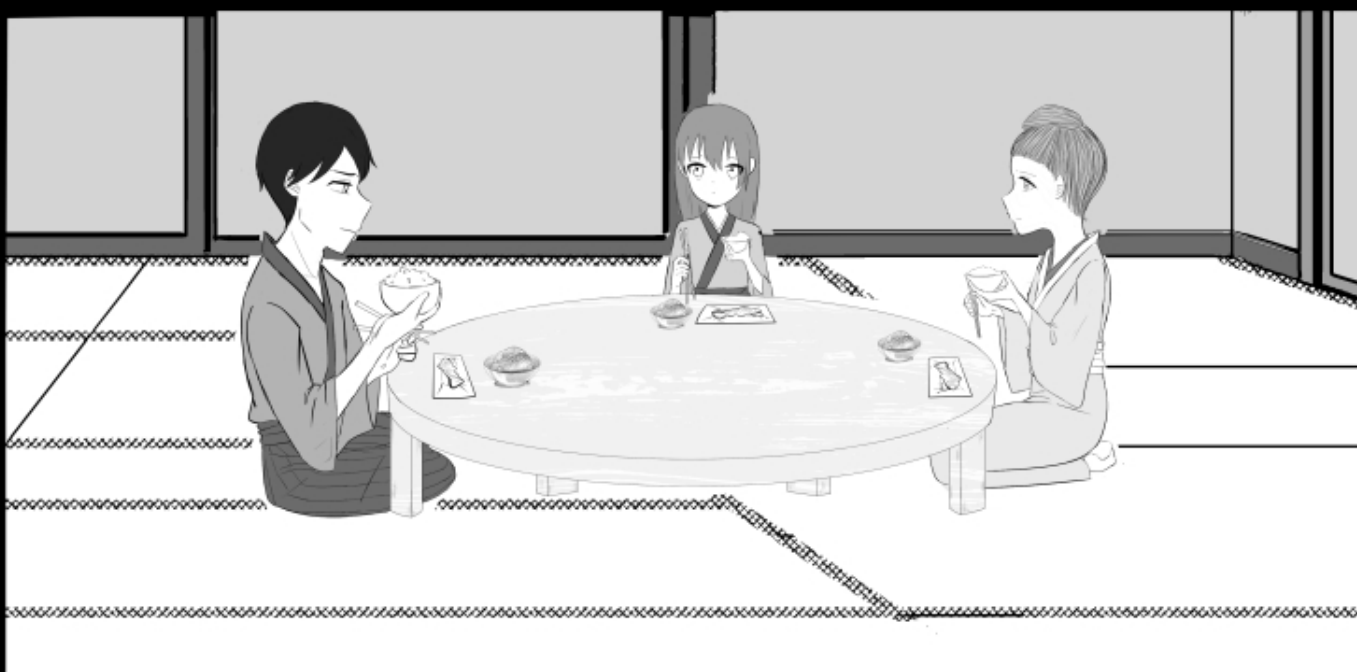


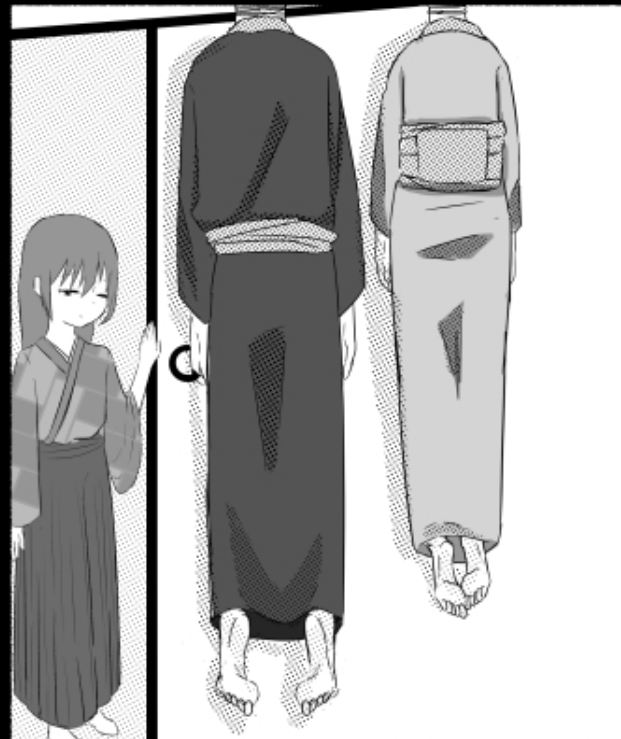
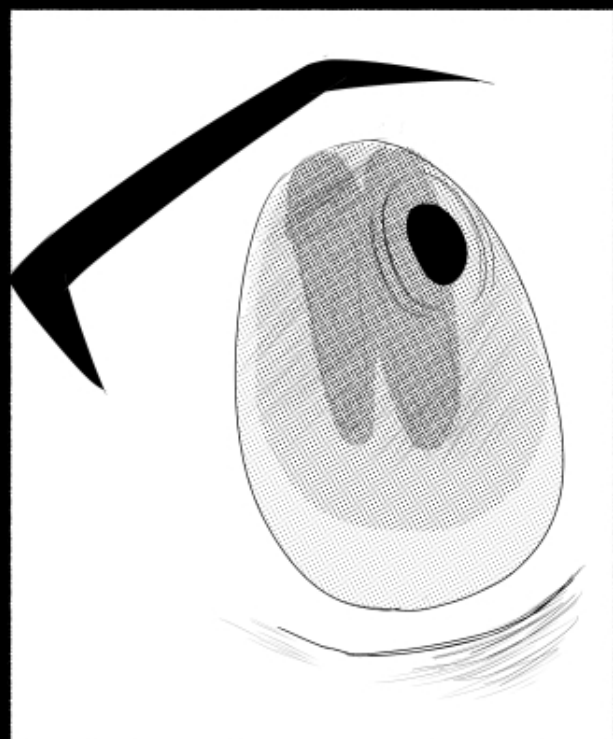
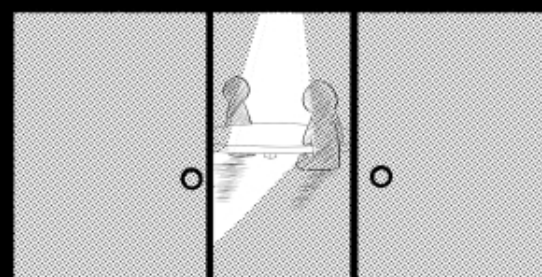
…これを持っていったら  
喜んでくれるか…な…

綺麗なお花だね

実は、私の両親  
もう亡くなって…  
この話は七年前のこと









.....

生きる理由なんて  
もうないじゃん...

私も一緒に連れて  
行ったらいいのに



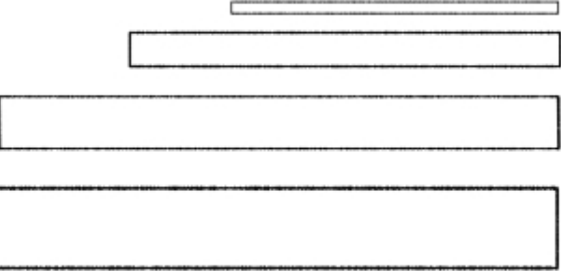
そうだ…これがここまで生きてきた理由じゃないか



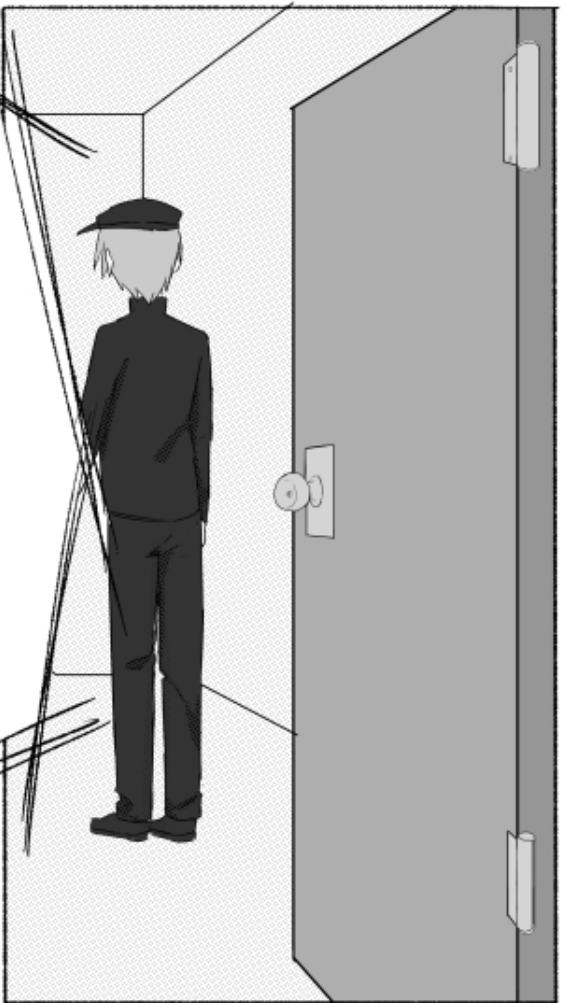
そうだ  
全部あいつらのせいだ



全部あいつらのせい  
にすれば…



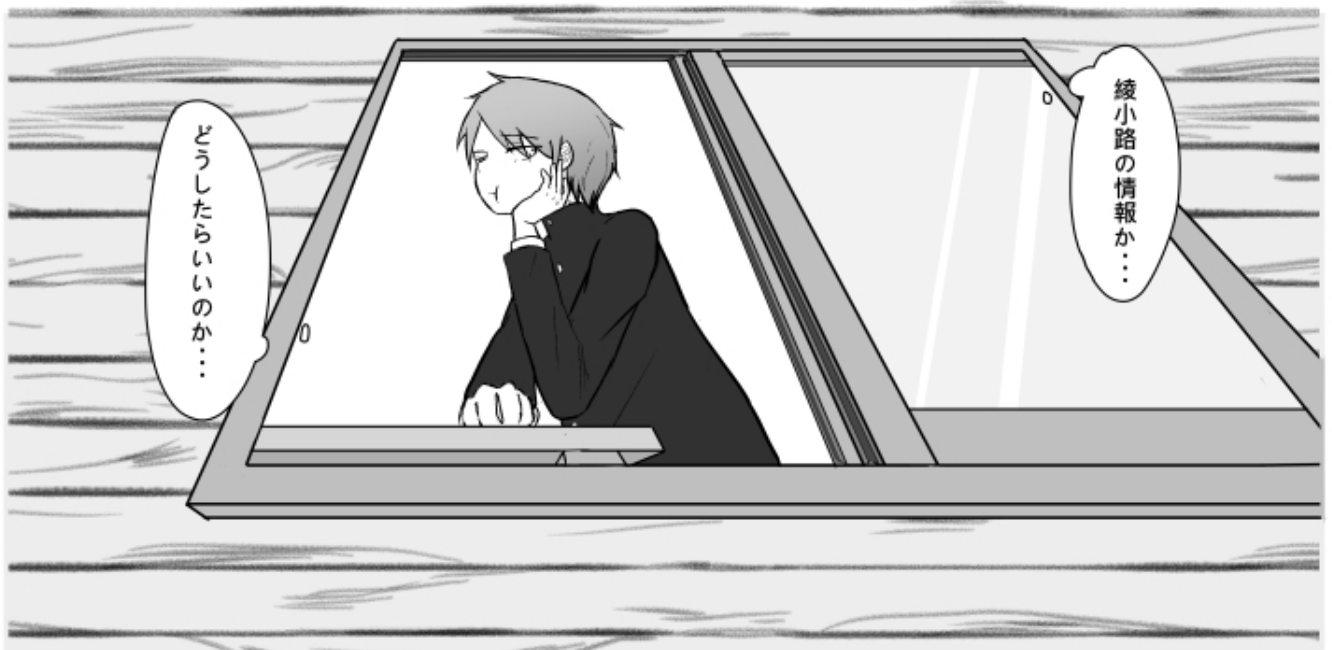
見てろ、岩崎

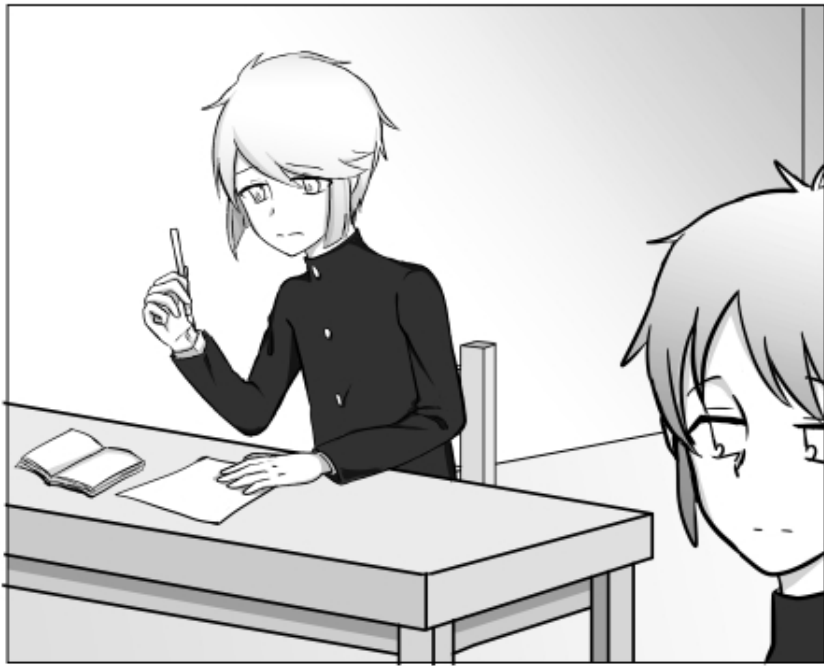


















今から、僕と英樹がよく行ってる場所に行こうとするんだけど

英樹が僕に教えてくれたところなんだから

紹介するなら、やはり英樹の方がいいと思って

だから今日だけ彼も一緒に行ってもいいですか

お願い……

わっわかったよ

やったー

ほらっ早く案内して

はい

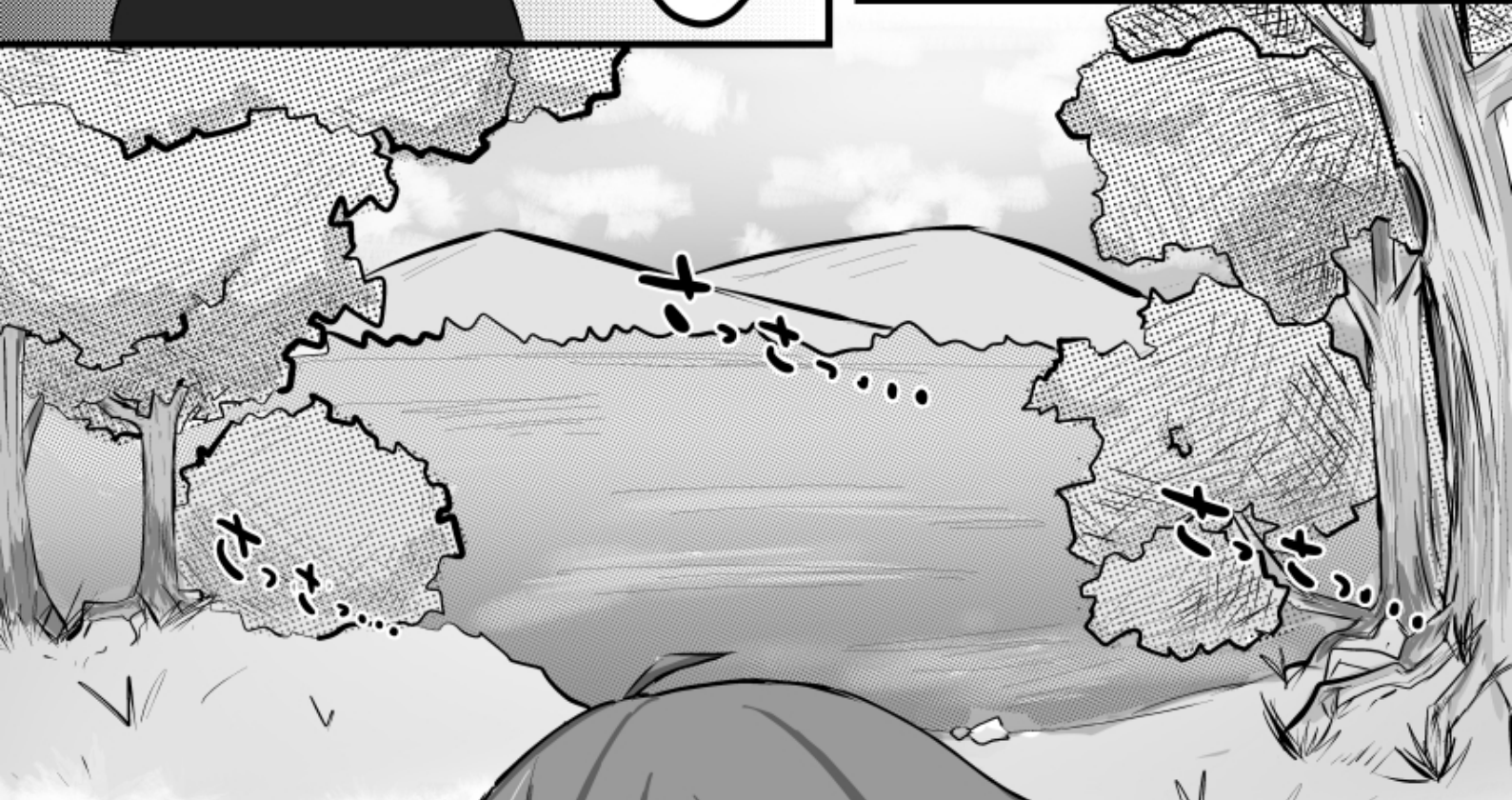
照れてる綾小路かわいい……

いやっいやっまって俺一体何考えてる綾小路は男だぞ何このドキとする感じ!?



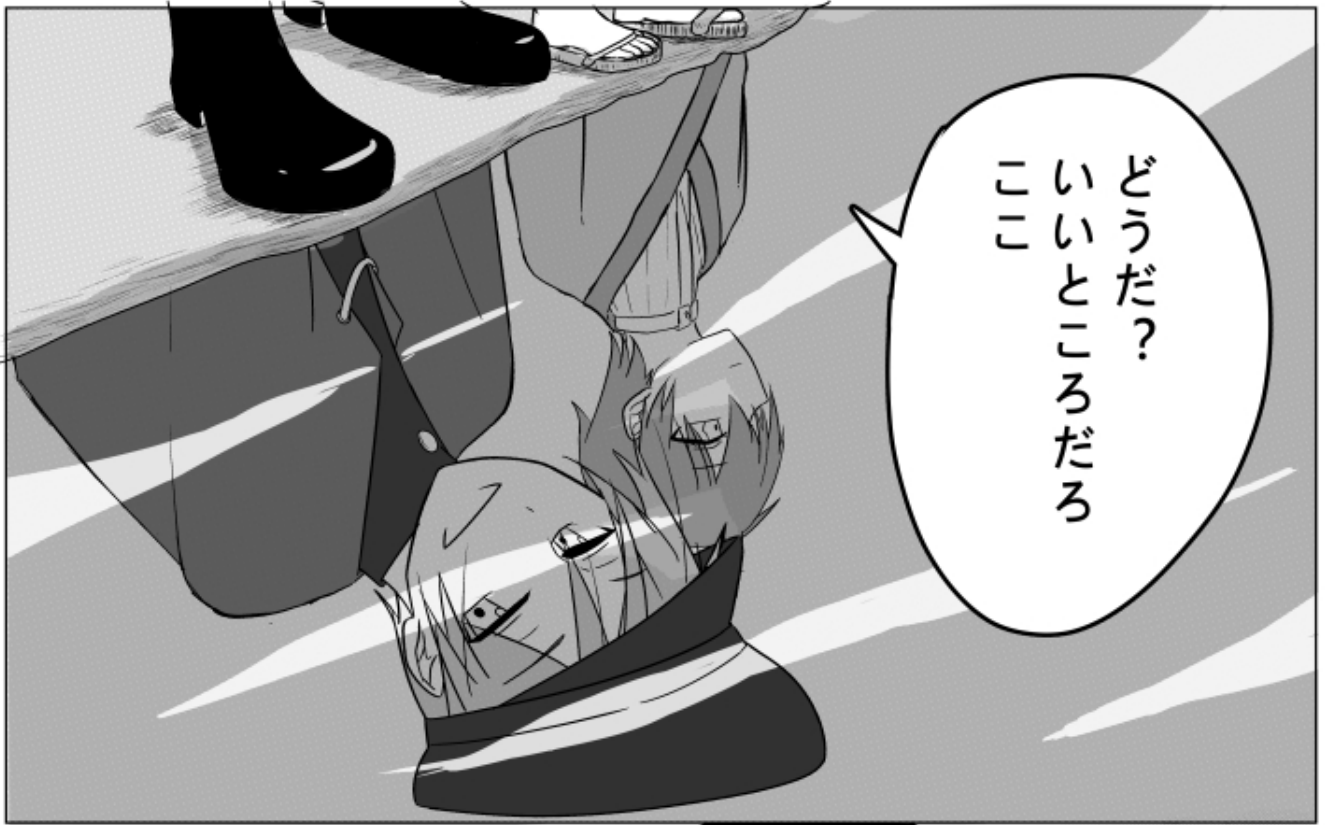


着いたぞ

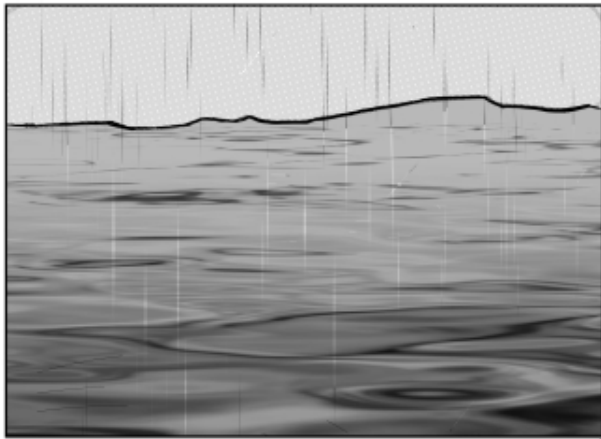


はあー





どうだ？  
いいところだろ  
ここ



雨だ



もし何か悩んでる時  
ここに来れば良い

とはいえッ俺らも今日  
みたいにいるけどな

まあっ気が向いたら

憎みか…





びしょ...

びしょ...

ほらっこれを使いな

お前すこい濡れてんじゃん



...どうも...



じゃ...



なんちゃって

うん

って綾小路はどうする  
一緒に来るか?





お邪魔します！



じゃ  
行こっか

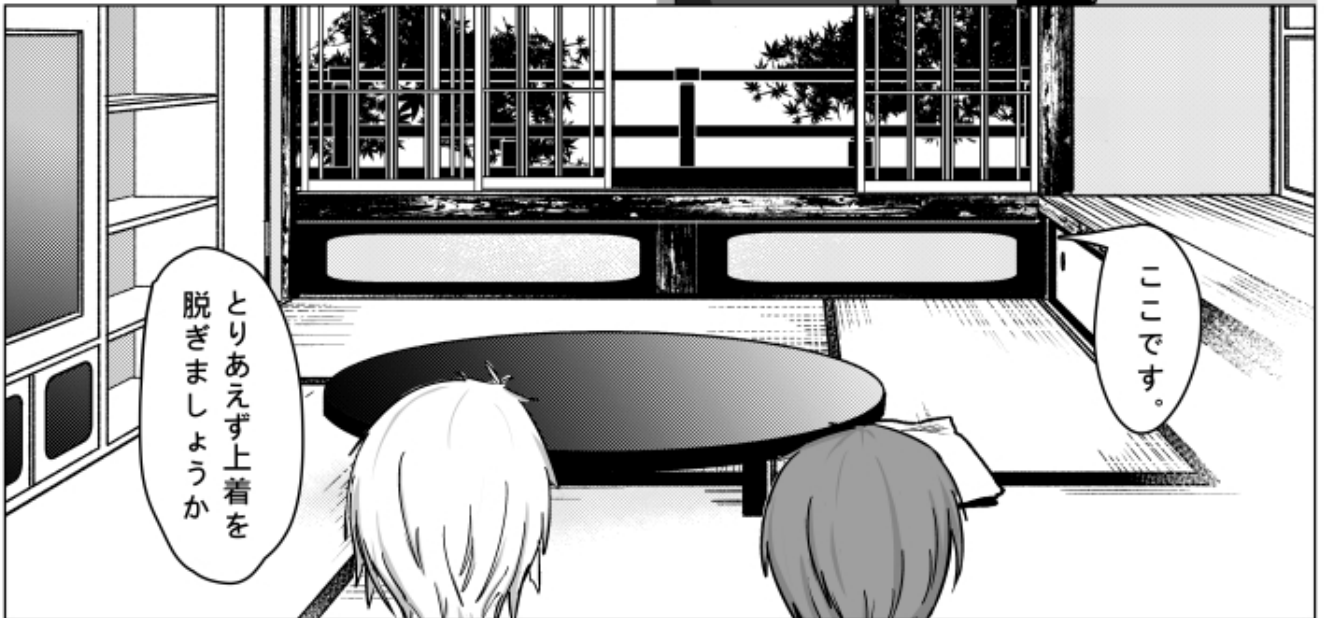
うん



柳月は俺の部屋  
知ってるだろ

綾小路と一緒に  
身体を拭いて  
着替えよう

わかった



とりあえず上着を  
脱ぎましょうか

ここです。







